

第74回国民体育大会冬季大会不丰一競技会

我らかく戦う

期 日 平成31年2月14日(木)～17日(日)

会 場 北海道札幌市

公益財団法人 北海道体育協会

競技名	種別	評価	予想順位・得点	戦いの展望	有望選手・チーム	特記事項
ジャイアントスラローム	成年男子	5	個人1位	全日本指定選手の参加及び、各種公認レースにおいて常に上位に食い込んでくる選手が多数おり、地元札幌テイネハイランドスキー場を舞台に、幼少期から慣れ親しんだ選手たちが上位入賞独占を目指す。	相原 太郎（東海大学 2年） 後藤 悠史（東海大学 3年） 小林 大郁（(株)北海道銀行）	後藤悠史・・・18/19シーズン全日本学生スキー選手権SG優勝 小林大郁・・・高校時代より入賞を逃したことがない。地元大会ということで、彼にも大きな期待がかかる。
	成年女子		個人1位			
	少年男子		個人1位		相原 史郎（東海大学付属札幌高校 3年）	相原史郎・・・17/18シーズン世界ジュニア選手権日本代表 ※相原太郎、史郎の兄弟出場。ともに優勝を狙える選手であり、今大会アルペン種目のポイントゲッターである。
	少年女子		個人1位			
スペシャルジャンプ	成年男子	5	個人1位	地元札幌の宮の森シャンツェで行われることもあり、ジャンプ台の形状、風、すべてを熟知している。宮の森で行った練習の全てを出して好成績を狙う。	渡部 弘晃（東京美装興業(株)） 原田 侑武（雪印メグミルク(株)） 鈴木 翔（FLEX札幌西店）	原田侑武・・・札幌ワールドカップ出場 渡部弘晃・・・札幌コンチネンタルカップ出場
	少年男子		個人1位		藤田慎之介（東海大学付属札幌高校 3年） 竹花 大松（東海大学付属札幌高校 2年）	藤田慎之介・・・名寄吉田杯で成年組を抑えて優勝した。 竹花大松・・・スペシャルジャンプ2年連続優勝とノルディックコンバインドとの二冠を狙う。
コンバインド	成年男子	4	入賞	地元、北海道での大会であり、選手もモチベーションは上がっている。 チャンスをものにして上位に食い込んで行くかが今大会の鍵になってくる。 一人でも多くの入賞者を出し、ポイント獲得に貢献したい。 上位入賞へ期待する。		
	少年男子		入賞		竹花 大松（東海大学付属札幌高校 2年）	竹花大松・・・全日本スキー連盟強化指定選手ジャンプとコンバインドの2冠を狙う。 千葉大輝、辻創太・・・中学生2名出場
クロスカントリー	成年男子	4	入賞	地元国体ですので天皇杯・皇后杯の獲得に貢献できるよう全力で戦う。 リレーは男女3位以内を狙う。	大田喜日向（日本大学 2年（おといねっが美術工芸高校）） 児玉 宗史（北海道旅客鉄道(株)） 吉田 悠真（北海道旅客鉄道(株)） 蛭名 貴徳（自衛隊体育学校）	
	成年女子		入賞		酒井結衣（早稲田大学 3年） 山石 沙也加（同志社大学 2年）	
	少年男子		入賞		村上 伊吹（旭川農業高校 3年） 長屋 圭悟（恵庭南高校 3年） 長岡溪汰（おといねっが美術工芸高校 3年）	
	少年女子		入賞		栃谷 和（おといねっが美術工芸高校 2年） 栃谷天寧（鷹栖中学校 3年） 高橋実紗希（留萌高等学校 3年）	栃谷姉妹・・・（和:おといねっが美術工芸高・天寧:鷹栖中学校）が 出場 栃谷（鷹栖中）畔上（美幌中）・・・中学生が2名出場